

高校公民プリント（過去問類似）

公共、政治・経済（2025年～の共通テスト本試験）

名前

得点

/9

問1 ICTの進展は、対面的関わりが困難な状況でも非対面的な関わりを可能にし、新たな公共空間の形成に寄与している。しかし、情報通信技術を使いこなせる人とそうでない人との間に、経済的・社会的な格差が生じることが懸念されている。この格差を指す言葉は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. デジタル・デバイド 2. エコー・チェンバー 3. フィルター・バブル 4. デジタル・タトゥー

問2 市場金利が変動すると、すでに発行されている金融商品の市場価格も影響を受ける。例えば、市場金利が上昇した場合、過去に低い金利で発行された既存の証券は魅力が低下するため、その市場価格は下落する。国が資金調達のために発行する有価証券であり、市場金利の上昇局面において価格が下落することで、これを大量に保有する金融機関に含み損をもたらす要因となる代表的な金融資産の名称を答えよ。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 社債 2. 国債 3. 公債 4. 外債

問3 地方公共団体が自ら徴収・調達できる財源のことであり、地方税や使用料、手数料などがこれに該当する。国から地方への政策によって地方税の割合が高まると、地方財政においてその割合が増加する財源の区分を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 自主財源 2. 特定財源 3. 依存財源 4. 一般財源

問4 生物の多様性に関する条約に基づき、2010年に日本で開催された同条約の第10回締約国会議（COP10）で採択され、医薬品などの開発に用いられる遺伝資源の利用から生じる利益を、提供国と利用国の間で公正かつ衡平に配分するためのルールを定めた国際的な合意文書は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 京都議定書 2. 名古屋議定書 3. モントリオール議定書 4. カルタヘナ議定書

問5 自らの文化の基準を絶対的なものとし、自分たちの文化が他よりも優れていると考えて他者の文化を評価・判断しようとする態度や心情を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ユーロセントリズム 2. オリエンタリズム 3. エスノセントリズム 4. アカルチュレーション

問6 世界遺産登録制度などは、人類共通の遺産を保護する上で重要な役割を果たしている。しかし、こうした特定の制度や基準がもつ権威に依拠して、各地の多様な伝統や営みの価値を評価し、登録の有無などによって優劣をつけてしまう現象が懸念されている。このような、特定の基準によって人々の営みの価値に格差や優劣を生じさせてしまう現象を何と呼ぶか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 文化の序列化 2. 文化の多元化 3. 文化の画一化 4. 文化の商業化

問7 世界のエネルギー投資においてクリーンエネルギーへの投資額が化石燃料を上回るなど、地球温暖化対策への取り組みが進められている。しかし、二酸化炭素の排出状況には国ごとに大きな格差が存在する。総排出量では中国やインドなどの新興国が著しい増加を示している一方で、人口一人当たりの排出量において、依然として極めて高い水準を維持している、北米に位置する主要な先進国はどこか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国 2. ドイツ連邦共和国 3. ロシア連邦 4. インド共和国

問8 日本の地方公共団体において、一般職や特別職として地方自治の運営や住民サービスに従事する職員の総称を何というか。1990年代末以降の行政改革や民間委託の進展によってその数は減少傾向にあったが、近年は災害対応や福祉ニーズの増大などを背景に下げ止まり、増加に転じている。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 地方公務員 2. 特別職職員 3. 国家公務員 4. 一般職職員

問9 世界貿易機関（WTO）の紛争解決手続において、敗訴国による引き延ばしを防ぎ、手続きの実効性を高めるために導入された意思決定方式を何というか。この方式では、全加盟国が一致して反対しない限り、パネル（小委員会）の設置や報告書の採択が自動的に行われる。（2026年 全国公立入試 類似）

1. コンセンサス方式 2. ポジティブ・コンセンサス方式 3. ネガティブ・コンセンサス方式 4. ダブル・マジョリティ方式